



天候に恵まれた2月9日(日)、あばしりオホーツク流氷まつり2日目。ヤングボランティア育成事業の一環で作成したアロマキャンドルを高校生とCity環境従業員で配りました。流氷をイメージしたキャンドルに来場者も喜んでおり、観光客にとっては網走市の思い出になったようです。作成の様子は裏面をご覧ください。

**捨てられたロウソクが大変身！**  
**流氷まつりでアロマキャンドルをプレゼント！**

# 高校生と企業と社協が連携 みんなの力でまちづくり！

平成25年12月14日(土)、本会のヤングボランティア育成事業として市内高校生28名が集まり、流氷アロマキャンドルを500個作成しました。材料となったロウソクは、産業廃棄物処理業者シティ環境へ大量に捨てられた物を使用。シティ環境従業員もキャンドル作りに携わりました。キャンドルには、「アロマの香りを楽しんでください」「また網走に来てください」等の手書きのメッセージを添えて完成。本来ならば捨てられるはずだったロウソクが、見事アロマキャンドルに大変身しました。そして平成26年2月9日(日)、あばしりオホーツク流氷まつり会場内にてキャンドルを配布。網走市の観光PRと共にまちづくりに携わることでボランティア精神を感じ取っていただくことができました。



参加した市内高校生。500個作成した達成感にみんな笑顔



完成したアロマキャンドル



City環境従業員も仕事終わりにキャンドル作成



キャンドル作りの様子